

子ども・子育て会議結果

子ども・子育て会議を開催し、意見聴取を行う予定としていたが、今般、再び新型コロナウイルス感染症の影響が懸念されており、従来通り会議を開催し、委員に日程等の調整をして参加していただくことが難しいため、会議の開催を見合わせ、資料（計画（案）、保護者説明会開催結果等）の送付により、意見聴取を実施

○実施期間

令和2年7月10日～7月20日

○主な意見・質問

No.	意見・質問	市の考え方
1	資料の内容について、概ね理解できました。	
2	保育士の配置状況について、正職率が低いことにより、組織としてどうなっているのか疑問を感じます。保育士不足の現状を考えると、保育士処遇について今一度見直しが必要と思われます。	職員採用の募集を行っているが、全国的な保育士不足のため、なかなか採用までには至らない状況が続いています。そのため、本町保育所を大竹保育所に統合することで、大竹保育所の保育士を増やし、できるだけ正規職員率を上げていきたいと考えています。
3	本町保育所の遊戯室のエアコン設備について、令和6年3月までは開設されるので、早急に設置対応すべきと思いました。	遊戯室のエアコン設置については、部屋が広いので、こういった形のエアコンの設置の仕方が良いのかなど検討しています。遊戯室へのエアコン設置は今年度予定しておりませんが、令和5年度まで本町保育所は存続しますので、なるべく早めに遊戯室への対応を検討したいと思います。
4	大竹保育所統合と民間保育施設公募は並行して進めるのですか。単純に現在の入所児童数と120人という定員が合致しないので、疑問に感じます。	現在の大竹保育所と本町保育所をこのままの規模を続けていきながら、民間施設と同等の保育サービスを提供しようとするのは難しいという判断で、大竹保育所と本町保育所を足して170名とするのではなく、コンパクト化することで、受入体制の拡充、開所時間の延長や多様な保育ニーズへ対応できるようにしたいと考えています。結果的に統合により受入数が減少する分を民間施設にお願いするということです。今後公募する民間施設の定員が何名になるかによって、大竹保育所の定員を設定する予定としています。
5	説明会参加者数は、対象世帯と思われる数と概ね合致しているのでしょうか。	対象となる0、1歳児は、大竹保育所15名、本町保育所11名となっています。説明会に来られた方の所属、年齢は何っておりませんが、概ね合致していると思われます。
6	統合対象2施設の現利用者に説明資料等を配布されたのでしょうか。	大竹保育所、本町保育所、立戸保育所（大竹地区の居住者のみ）入所中の保護者に計画（案）、説明会開催結果を配布し、意見等を募集しました。